



# 県議会 とちぎ

〒320-8501 宇都宮市埴田 1-1-20 TEL 028-623-3772 FAX 028-623-3755  
E-mail gikai@pref.tochigi.lg.jp HP アドレス <https://www.pref.tochigi.lg.jp/kengikai/>  
議案など各記事の詳細については県議会 HP をご確認ください。



県立大田原高等学校における県政ミーティングの様子  
～詳細は次号で特集予定です～

## 第397回通常会議(令和5年9月19日～10月12日)

### 一般会計補正予算、栃木県林業大学校条例の制定など30議案を可決

#### 可決された主な議案と概要

●は知事提出議案です。●は議員提出議案です。

##### ●令和5年度栃木県一般会計補正予算(第3号)

県民生活に関わる緊要な課題に適切に対処するために補正予算を編成しました。主な事業は以下のとおりです。

- ◎結婚を望む若者への支援の充実・強化などの「とちぎ少子化対策緊急プロジェクト」の取組
- ◎県産米や県産牛乳等の消費拡大に向けた情報発信、インバウンド誘客促進のための高付加価値観光商品の創出等
- ◎幹線道路の整備や通学路における交通安全対策の推進、中小河川の堆積土除去や山間部での土砂流出防止等の災害対策の推進等

##### ●栃木県林業大学校条例の制定について

栃木県林業大学校を宇都宮市に設置するために新たな条例を制定することとしました。

##### ●議員派遣について

- ◎都道府県議会で共通する政策課題等についての情報や意見の交換を行うことを目的とした第23回都道府県議会議員研究交流大会等に議員を派遣することとしました。
- ◎オーストラリアにおける多文化共生に対応した環境整備、本県産品の輸出拡大等に関する調査に議員を派遣することとしました。

#### 可決された意見書と概要

##### ●地方財政の充実・強化を求める意見書

増大する地方公共団体の財政需要に関し、地方一般財源総額の確保を図ること等を国に要望することとしました。

##### ●G7栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合を契機とした女性活躍を推進するための支援を求める意見書

大臣会合で採択された「日光声明」を更なる女性活躍推進の契機とし、女性があらゆる分野で活躍できる環境づくりに十分な財政措置を講じること等を国に要望することとしました。

##### ●学校給食の無償化制度の構築を求める意見書

無償化を実現するため、主体的に必要な制度を構築することを国に要望することとしました。



▲議員提出議案の趣旨説明の様子

#### 請願・陳情

所管常任委員会の審査を経て、陳情4件が不採択となりました。



## とちまるくんのなるほど! 県議会

### 常任委員会を紹介するまる!!

県議会では6つの常任委員会を設置して、それぞれ所管する部局等に関する議案・請願等の審査や事務の調査等を行っています。今回は、それぞれの常任委員会の担当や今年度の主な活動内容についてご紹介します。

#### 県政経営委員会



県行政の総合企画、広報・広聴、県の予算、組織、税務、災害対策などの調査や審査を行っています。

##### 今年度の取組

とちぎ未来創造プランの重点戦略各プロジェクトの着実な推進、行政のデジタル化や持続可能な行財政基盤の確立の推進、災害から県民や地域を守る体制の充実・強化などについて調査等を行っています。

#### 生活保健福祉委員会



文化の振興、スポーツの振興、安全安心な社会づくり、保健医療福祉対策、生活衛生対策などの調査や審査を行っています。

##### 今年度の取組

県民の郷土愛の醸成や男女が共に輝く社会の実現に向けた取組などについて調査等を行っています。また、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴う取組などについて調査等を行っています。

#### 農林環境委員会



農林水産業の振興、自然保護、環境保全及び循環型社会の形成などの調査や審査を行っています。

##### 今年度の取組

本県農産物の品質や生産性の向上の取組などについて調査等を行っています。また、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取組などについて調査等を行っています。

#### 経済企業委員会



産業の振興、観光の振興、労働問題、電気・水道事業、用地造成事業などの調査や審査を行っています。

##### 今年度の取組

コロナ禍や物価高の影響を踏まえた県内企業等への支援などについて調査等を行っています。また、地方公営企業事業や労使間紛争の解決などについて、調査等を行っています。

#### 県土整備委員会



道路、河川、公園、下水道、県営住宅などの整備・管理や都市計画、交通政策などの調査や審査を行っています。

##### 今年度の取組

広域道路ネットワークの充実・強化や県土強靱化、防災・減災対策、社会資本の長寿命化対策などについて、調査等を行っています。

#### 文教警察委員会



学校教育の充実、生涯学習の推進、犯罪の予防、交通対策などの調査や審査を行っています。

##### 今年度の取組

学校における安全教育、安全管理の取組や教育DXの推進に向けた取組などについて調査等を行っています。また、犯罪抑止総合対策や交通死亡事故抑止対策の推進などについて調査等を行っています。

# 《第397回通常会議 本会議の主な質問項目及び内容》

## 代表質問 (9/21)

やまがた しゅうじ  
**山形 修治**  
(とちぎ自民党)  
[芳賀郡]



### ○原油原材料価格・物価高騰対策

**問** 原油原材料価格・物価高騰について、国は燃料価格への補助金を拡充することとし、電気やガス料金の負担軽減策も当面続ける方針を示しました。

県は原油原材料価格・物価高騰による影響と支援の効果等をどのように捉え、今後どのような対策を講じるのか伺います。

**答** 【知事】LPガス価格高騰分への支援等の家計負担の軽減策や中小企業者や農業者等に対する電気料金・飼料価格等に係る負担軽減策を実施し、一定の下支えが図られていると認識しています。

これまでの支援策等の効果も検証しながら、補正予算の編成も含めた必要な対策について検討を行ってまいります。

### ○優れた教育人材の確保

**問** 社会の急激な変化の中で、一人ひとりの子どもたちへの教育の質を今まで以上に向上していく必要がありますが、教育の質や成果を左右するのは子どもたちの目の前に立つ教員です。

質の高い学校教育の実現に向けて、優れた教育人材の確保にどのように取り組んでいくのか伺います。

**答** 【教育長】大学推薦特別選考を実施するなど、教育への情熱と使命感に富み、豊かな人間性や高い専門性を有する人材確保に努めています。

進路選択を控えた若い世代に対して教員の魅力を広く発信するため高校生を対象とした説明会を拡充するとともに、大学1、2年生向けのセミナーを新たに実施してまいります。

#### このほか

とちぎ少子化対策緊急プロジェクト、本県の保健福祉行政を推進するための各種計画の策定など

## 代表質問 (9/21)

やまだ みやこ  
**山田 みやこ**  
(民主市民)  
[宇都宮市・上三川町]



### ○総合運動公園陸上競技場の芝管理業務委託に係る問題

**問** 県スポーツ協会が実施した業務委託に関し県議会議員が同協会の所管課に圧力を掛けていたとの新聞報道について、知事は、公文書はなく、これ以上の調査は行わないとしました。

しかし、再度調査を行い、事実関係を確認し、県民に丁寧に説明すべきと考えますが、見解を伺います。

**答** 【知事】昨年度の調査で、圧力はなかったと報告を受けています。

また、今年度も、改めて本件に関する記録文書を調査しましたが、新たな記録は確認されなかったため、現時点においては、更なる調査を行うことは考えていません。

### ○母子生活支援施設<sup>\*1</sup>の今後の在り方と県の対応

**問** 母子生活支援施設には、困難な問題を抱える女性への支援に関する法律等の施行により、母子に寄り添い、自立に向けた一層の支援が求められています。

この施設は県にとっても必要であり、県も支援すべきと考えますが、どのように対応していくのか伺います。

**答** 【保健福祉部長】研修等による職員の専門性向上の支援や施設運営等についての助言・指導を行ってまいりました。

これまでの経緯も踏まえ、法律に基づく基本計画の策定を進めながら、母子生活支援施設の活用等について、庁内担当部署と連携しながら検討してまいります。

#### このほか

G7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合後の男女共同参画の取組の加速化、犯罪被害者支援のためのカウンセリング体制の充実など

## 一般質問 (9/21)

にしむら  
**西村 しんじ**  
(公明党)  
[小山市・野木町]



### ○「とちぎの未来を拓く」人材育成の取組～STEAM教育<sup>\*2</sup>の更なる推進～

**問** STEAM教育のモデル事業を進めています。事業終了後も永続的につながる仕組みづくりが必要と考えます。

今後、STEAM教育を更に推進するため、どのように取り組んでいくのか伺います。

**答** 【教育長】企業や大学等と連携し、AI等のテクノロジーを用いて課題解決を体験するSTEAM講座を実施するなど探究活動の充実を図っています。

今後開催する成果発表フォーラムを通して、広く県内の高校に周知するなど、STEAM教育を更に推進し、とちぎの未来を切り拓くたくましい人材の育成に努めます。

### ○災害に強い“とちぎ”づくり～大規模災害時における広域支援と本県の役割～

**問** 大規模災害時のリスク分散のため、国と地方の役割分担は重要であり、巨大災害に対応する安全・安心な国土づくりを早急に推進すべきです。

大規模災害時の広域支援と役割をどのように考え、今後、国が進める広域地方計画の策定に県がどう関わっていくのか所見を伺います。

**答** 【知事】広域支援については、本県も積極的に協力していくことが必要であることから、国や関係自治体等と緊密に連携・協力するとともに、広域地方計画については、私が会長を務める首都圏広域地方計画協議会において、具体的な施策等について協議を進め、安全・安心な国土づくりの一翼を担ってまいります。

#### このほか

災害に強い“とちぎ”づくり～流域治水プロジェクトの更なる進化～、「第4期がん対策推進基本計画」に基づく今後の取組など

## 一般質問 (9/21)

おおき ひでのり  
**大木 英憲**  
(とちぎ自民党)  
[小山市・野木町]



### ○第三期県立高等学校再編計画における県立高校の特色化の推進

**問** 各県立高校では、生徒の学ぶ意欲を高め、個性や能力を最大限に伸ばすため、様々な学習ニーズに対応できるように特色化を進める必要があります。

例えば国際バカロレア<sup>\*3</sup>など、新しい学びのスタイルのモデル校指定なども考えられますが、どのように特色化を推進していくのか伺います。

**答** 【教育長】第三期県立高等学校再編計画案では、未来共創型専門高校(仮称)<sup>\*4</sup>の設置など、協働的に探究する学びを推進します。

さらに、国際バカロレアなど新たな学びの研究も深めながら特色ある学校づくりに取り組めます。

### ○県道小山環状線(仮称) 粟宮アンダーの整備

**問** 小山市粟宮地区では、踏切区間を立体交差化するため、(仮称)粟宮アンダーの整備が着手されました。

渋滞緩和や交通利便性の向上など、市の道路ネットワークを形成する重要な区間として早期の事業完了が求められますが、現在の整備状況や今後の見通しについて伺います。

**答** 【県土整備部長】車両等の安全で円滑な通行のため、道路の拡幅と踏切道の立体交差化を実施することとし、今年度から用地取得を進め、立体交差工事に向けてJR東日本と協議を開始しました。

今後も小山市等の協力を得ながら事業推進に努めます。

#### このほか

保育士の確保、小山市南部の思川における治水対策など

## 一般質問 (9/25)

さとう はるひこ  
**佐藤 晴彦**  
(とちぎ自民党)  
[さくら市・塩谷郡]



### ○インクルーシブ社会の推進

**問** 誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える全員参加型のインクルーシブ社会の推進が重要と考えます。

栃木県障害者差別解消推進条例の改正など、今後どのように取り組んでいくのか伺います。

**答** 【知事】誰もが安心して暮らすことができよう、全庁を挙げて環境づくりに取り組んでいるほか、条例改正に合わせて周知啓発を図り、誰もが共に支え合い、安心して生活できる、いわゆるインクルーシブが当たり前の社会の実現に向け、オールとちぎで取り組めます。

### ○持続性のある農業の推進

**問** 国は、2050年までに有機農業の取組面積を100万haに拡大する目標を示していますが、生産者としては安定した販路が確保されない有機農業に挑戦しにくいとの声を聞いています。

有機農業の拡大や有機農産物の販路開拓及び拡大について、どのように取り組んでいくのか伺います。

**答** 【農政部長】生産拡大に向けては、先進事例の紹介やマニュアルの作成により技術の普及を図り、販路開拓・拡大に向けては、専門家の派遣やSNSでの魅力発信等を行ってまいります。

また、「オーガニックビレッジ<sup>\*5</sup>」を宣言した市町をモデルとして重点的に支援し、県内各地に取組を広げてまいります。

#### このほか

子育て支援施策における県と市町の連携、国道408号宇都宮高根沢バイパスの整備など

## 一般質問 (9/25)

いけがみ まさみ  
**池上 正美**  
(県民)  
[真岡市]



### ○栃木県自転車条例施行後の現状と対策

**問** 県は、条例を制定し、自転車事故の防止等に取り組んでいますが、ヘルメットの着用率と自転車保険の加入率は低い状況となっています。

今後どのように対策を講じるのか、また、ヘルメットの購入補助を行うべきと考えますが、所見を伺います。

**答** 【生活文化スポーツ部長】自転車事故の割合の高い高校生を対象にヘルメット着用や保険加入の必要性等について共感が得られる啓発資料を作成・配布するほか、自転車販売店や保険取扱会社と連携し、周知の徹底に努めます。

今後、ヘルメットを着用しない要因の調査や、市町の購入補助の状況等を踏まえ、効果的な施策を展開してまいります。

### ○県における森林環境譲与税の使途

**問** 森林整備などに活用する森林環境譲与税の財源となる森林環境税が、来年度から国民1人当たり年額1,000円課税されます。

森林環境譲与税は、年間約9,600万円が県に配分されると聞いていますが、その使途に関して、基金の残高を含む課題や今後の計画、市町への支援について伺います。

**答** 【環境森林部長】民間施設等の木造木質化や林業大学校の整備のほか、市町に対し、森林クラウドシステム<sup>\*6</sup>の開発などの支援を行っています。

県に配分された譲与税は、令和3年度末で約7割を執行しており、今後、未執行分も含め計画的に執行してまいります。

#### このほか

第三期県立高等学校再編計画、信号機の設置など

用語解説

\*1 母子生活支援施設：母子と一緒に生活しつつ、共に支援を受けることができる児童福祉施設  
\*2 STEAM教育：各教科での学習を実社会での問題発見・解決に生かしていくための教科等横断的な教育  
\*3 国際バカロレア：グローバル化に対応できるスキルを身に付けた人材育成のため、国際バカロレア機構が提供する国際的な教育プログラム

\*4 未来共創型専門高校(仮称)：複数の職業系専門学科を併置し、学科横断的な学習を推進する総合選択制専門高校  
\*5 オーガニックビレッジ：有機農業の生産から消費まで一貫し、農業者のみならず事業者や地域内外の住民を巻き込んだ地域ぐるみの取組を進める市町村  
\*6 森林クラウドシステム：県と市町等が、ネットワークを通して森林情報を共有・連携できるシステム

# 《質疑・質問日 令和5年9月21日、25日、26日》

※スマートフォン等で二次元コードを読み取ると、質問の映像をご覧いただけます。

## 一般質問 (9/25)

おおくぼ  
**大久保 ゆみ**  
(維新の会)  
[宇都宮市・上三川町]



### ○女性の活躍推進に向けた健康支援 (更年期障害へのサポート)

**問** 更年期についての社会の理解や啓発が進み、更年期障害について、出産や介護等と同様に関係機関の支援体制が整備できれば、就業の有無等に関わらず、誰もがより能力を発揮しやすくなると思います。

女性の活躍推進に向けた健康支援の一つとして取り組むべきと考えますが、知事の所見を伺います。

**答**【知事】女性活躍推進に向けては、あらゆる分野で能力を発揮しやすい環境づくりに加え、更年期など年齢に応じた健康の維持・増進への支援も重要であることから、女性の健康課題に対してきめ細かな相談支援に努めるとともに、社会全体の理解促進を図っていきます。

### ○ケアリーパー※7への支援

**問** 社会的養護を離れるケアリーパーは、自立の準備が不十分なことも多いことから、困窮や孤立に陥りやすく、国等の調査でも過酷な実態が明らかになっています。

相談拠点の状況も含め、児童福祉法の改正を踏まえ、県として今後どのようにケアリーパーを支援していくのか伺います。

**答**【保健福祉部長】とちぎユースアフターケア事業協同組合は、生活・就労相談や生活資金貸付、相互交流サロン等多岐にわたる取組を行っており、県からの委託費のほか県内企業や個人からの寄付により運営されています。

引き続き里親や施設、関係団体等とも連携し、支援の更なる充実に努めていきます。

#### このほか

関係機関等と連携した適時適切な性教育の実施、障害者優先調達の更なる推進など

## 一般質問 (9/25)

わたなべ さちこ  
**渡辺 幸子**  
(とちぎ自民党)  
[宇都宮市・上三川町]



### ○お父さんお母さんが笑顔で出産・子育てできる栃木県を目指して

**問** お父さんお母さんが笑顔で出産・子育てできる環境の実現を目指すべきと考えますが、所見を伺います。

また、家事・育児負担の軽減のため、家事支援サービスの活用を促進すべきと考えますが、所見を伺います。

**答**【保健福祉部長】「とちぎ少子化対策緊急プロジェクト」として産後ケアに係る助成や相談会等を実施していくほか、子育て施策の充実・強化を積極的に検討していきます。

**答**【生活文化スポーツ部長】家事分担に関する意識調査の協力者に家事代行サービスクーポンを配布し、アンケート結果を今後の施策検討の参考とします。

### ○子どもが学びを諦めないための奨学金等の創設と拡充

**問** 奨学金は、受給することで進学先の幅が広がるなど、保護者や学生の潜在的なニーズは少なくありません。

新たな給付型奨学金の創設や、奨学金返還の支援を含めた現行事業の業種や利用対象の拡大などに取り組むべきと考えますが、所見を伺います。

**答**【副知事】県育英会では、学生のニーズ等を踏まえて奨学金の所得・成績要件を緩和してきました。

また、県内の対象業種の企業に就職した方への奨学金返還を支援する「とちぎ未来人材応援事業」では、新たに専門学校や大学の学生を対象に加えたところです。

今後も子育て支援や若者の定着促進などの視点も踏まえ、事業見直し等について必要な検討を進めます。

#### このほか

知事が目指す10、20年後の栃木県の姿とブランドデザイン、「文化と知」の創造拠点整備に係る県立美術館・図書館・文庫館の在り方など

## 一般質問 (9/26)

かみや ゆきのぶ  
**神谷 幸伸**  
(とちぎ自民党)  
[鹿沼市]



### ○今後の財政運営

**問** 財源不足が見込まれるなど、今後も財政健全化に取り組む必要がある一方で、本県の将来の発展に向け、費用対効果の検証を徹底しながら、積極的・集中的に投資することも重要であると考えます。

現在の財政状況をどう評価し、今後どのように運営していく考えか伺います。

**答**【知事】厳しい財政状況にありますが、新たな行政需要にも対応するためには安定した財政基盤が必要であることから、県内経済の一層の活性化を促し税収増を図るほか、ICTの活用等による行政コストの削減や、事務事業の見直し、節約の徹底等に努めていきます。

### ○職場における男女平等の実現に向けて

**問** 職場における男女平等が県民に実感されていない現状の中で、G7栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合において採択された日光声明の理念実現のため、今後どのように取り組んでいくのか伺います。

**答**【産業労働観光部長】県では、企業の意識改革を促す経営者向けセミナー等を開催するとともに、企業における女性の雇用環境改善に向け、専門家の派遣による伴走支援を行っています。

さらに今後は、とちぎ公労使共同会議において、働き方改革や女性活躍を推進し、職場における男女平等の実現を図っていきます。

#### このほか

避難所の環境向上、本県教育の質の向上など

## 一般質問 (9/26)

わたなべ のりよし  
**渡辺 典喜**  
(民主市民)  
[宇都宮市・上三川町]



### ○フリースクール※8への支援

**問** フリースクールは、経営基盤が弱い弱なことが多く、安定的な存続のためには、行政の支援が必要です。

支援するに当たっては、基準づくりも必要であり、他県の事例等も参考に、まずは検討を始めるべきと考えますが、どのように支援に取り組んでいくのか伺います。

**答**【教育長】フリースクールを利用する家庭への支援を実施しており、必要とする家庭に情報が届くよう、SNSによる情報発信等にも取り組んでいます。

今後も、国や他県の動向を踏まえながら、支援の在り方を検討していくとともに、連携体制を強化していきます。

### ○生成AI※9の活用

**問** チャットGPTをはじめとする生成AIの活用は、新たな発想に基づく施策の実施等につながるため、業務に存分に活用すべきと考えます。

そのためには、活用アイデア等を庁内で共有しながら進めていくことが重要と考えますが、活用の一層の推進にどのように取り組むのか伺います。

**答**【知事】職員向けの活用事例集の作成等に加え、県民等からの問い合わせに自動回答するチャットボットへの活用の検討など、新たな業務での利用にも取り組んでいきます。

引き続き、AIやICTツール等を積極的に活用し、県民サービスの更なる向上に努めていきます。

#### このほか

県営住宅の有効活用、若い世代の政治への関心を高めるための取組など

## 一般質問 (9/26)

かとう ゆうじ  
**加藤 雄次**  
(とちぎ自民党)  
[日光市]



### ○中山間地域の持続的発展

**問** 中山間地域は人口減少と高齢化に歯止めがかからず、地域の担い手不足は深刻であり、住民は地域の存続に不安を感じています。

今後、中山間地域の維持・活力の創出に向け、地域の担い手の確保・育成をどのように進めて行くのか伺います。

**答**【総合政策部長】地域おこし協力隊活動の活性化や任期後の地域定住を図っていきます。

また、移住定住促進サイト等で、中山間地域自体の魅力や、そこで活躍する人々の姿を積極的に発信することで、県内外から若者等の移住・定住につなげていきます。

### ○日光杉並木街道の保護

**問** 植樹400年を迎える日光杉並木街道は、できるだけ健全な形で次世代に引き継がなければなりません。

全国に杉並木のすばらしさを発信し、保護への支援の輪を県外にも広げることが重要と考えますが、杉並木保護についての課題や今後の取組について伺います。

**答**【生活文化スポーツ部長】日光杉並木街道のオーナー杉※10の本数は過去最高となりましたが、保護ボランティアの高齢化や活動者数の減少が進んでおり、人材確保が課題となっています。

社会貢献活動に熱心な企業や、学生等の若い世代に対する保護活動への参加呼びかけ、SNS等各種媒体を活用した情報発信を強化するなど、引き続き杉並木の保護に取り組んでいきます。

#### このほか

県産米の消費拡大、インバウンド誘客など

## 一般質問 (9/26)

つぶら あきひと  
**螺良 昭人**  
(とちぎ自民党)  
[宇都宮市・上三川町]



### ○LRT開通による県都宇都宮の魅力向上～県庁周辺の土地利用の在り方～

**問** 私は、県が実施するサウンディング型市場調査※11の対象が、栃木会館跡地と宇都宮中央郵便局跡地のみであることを懸念しています。

このほかにも、県立図書館や宇都宮中央警察署の土地などもあることから、県庁周辺全体の土地利用の在り方をどのように考えるか伺います。

**答**【知事】サウンディング型市場調査や「文化と知」の創造拠点整備に係る検討委員会での検討状況を考慮した上で、社会情勢や行政需要の変化、さらには宇都宮市が取り組むまちづくり事業の動向などを踏まえ、県民益の最大化を図る観点から、総合的に検討を進めていきます。

### ○働き方改革による救急をはじめとする医療体制への影響

**問** 来年4月から医師の時間外労働が原則、年間960時間に制限されることから、救急医療機関等への影響を把握し、医療体制に支障が生じないように必要な支援を行うべきと考えます。

今後の救急をはじめとする医療体制の確保にどのように取り組むのか伺います。

**答**【保健福祉部長】とちぎ勤務環境改善支援センターを通じた勤務環境改善に関する相談支援を行うほか、労働時間の短縮に必要な環境整備等に取り組む医療機関に対し助成しています。

今後も働き方改革の影響を注視しつつ、医師確保の取組や相談支援体制等の充実を図り、医療体制確保に努めます。

#### このほか

LRT開通による県都宇都宮の魅力向上～宇都宮中心市街地のまちづくりへの支援～、県民の歯と口腔の健康づくりの推進など

用語解説

※7 ケアリーパー：児童養護施設や里親などの社会的養護のケアから離れた子ども・若者  
※8 フリースクール：不登校の子どもに対し、学習活動、教育相談、体験活動などを行っている民間の施設  
※9 生成AI：文章、画像、音声、プログラムコードなどさまざまなコンテンツを生成することのできる人工知能

※10 日光杉並木オーナー制度：並木杉1本につき1千万円でオーナーを募集し、その代金を日光杉並木街道保護基金で運用して、その運用益で樹木回復事業等を実施する県の制度  
※11 サウンディング型市場調査：民間活力の導入による県有地利用の可能性や手法、課題等を把握するため、民間事業者から幅広く意見・提案等を募るもの

# 常任委員会の主な活動

第397回通常会議において所管常任委員会に付託された議案(令和5年度一般会計補正予算(第3号)関係議案等)などについて、9月28日に審査及び採決が行われました。また、10月20日には決算特別委員会から調査依頼された認定案件について、調査を行いました。

## ●県政経営委員会

付託議案: 栃木県税条例の一部改正について等 5件  
報告事項: 県庁前の県有地の利活用に係る「サウンディング型市場調査」の実施について等 5件  
委員からは、県庁前県有地の利活用等について意見が出されるなど、活発な議論が行われました。

## ●生活保健福祉委員会

付託議案: 製造請負契約の締結について等 4件  
報告事項: 令和5(2023)年度保健福祉部各種計画等の策定について(13本)等 9件  
委員からは、結婚支援の取組や少子化対策等について意見が出されるなど、活発な議論が行われました。

## ●農林環境委員会

付託議案: 栃木県林業大学校条例の制定について等 3件  
報告事項: 令和4年度農産物直売所・農村レストラン等の都市農村交流施設の利用状況について等 8件  
委員からは、栃木県林業大学校条例の制定等について意見が出されるなど、活発な議論が行われました。

## ●経済企業委員会

付託議案: 令和5年度栃木県水道事業会計補正予算(第1号)等 3件  
報告事項: 「女性に魅力ある雇用・産業創出等に向けた事業戦略(仮称)」骨子案について等 4件  
委員からは、女性に魅力ある雇用・産業の創出等について意見が出されるなど、活発な議論が行われました。

## ●県土整備委員会

付託議案: 栃木県次世代型路面電車システム整備事業支援基金条例の一部改正について等 11件  
委員からは、足利高等学校新校舎等の工事請負契約の変更内容等について意見が出されるなど、活発な議論が行われました。

## ●文教警察委員会

報告事項: 交通捜査用資機材の整備と運用開始について、令和5(2023)年度「教育委員会の点検・評価」報告書(令和4(2022)年度対象)の概要について  
委員からは、交通捜査用資機材の整備状況や学校における働き方改革への取組について意見が出されるなど、活発な議論が行われました。

# 決算特別委員会

令和4年度の決算について審査するため、9月26日に決算特別委員会が設置され、3件の議案と7件の認定が付託されました。

### 【審査経過】

- 10月17日: 公営企業会計決算の認定等9件の審査と採決、普通会計の概要の説明
- 10月20日: 各常任委員会における普通会計決算の調査
- 10月31日: 普通会計決算の認定1件の審査と採決



▲審査と採決の様子

# 県議会トピックス

## ●トップセールス

福田富一知事とともに佐藤良議長、木村好文議員、池田忠議員が11月16日から21日までベトナム社会主義共和国及びシンガポール共和国を訪問し、政府機関訪問やレセプション、イベント開催等を通じて、本県の魅力・実力のPRや現地要人との関係強化を図りました。



▲ベトナム訪問時の様子(左4人目から順に佐藤議長、福田知事、木村議員、池田議員)

## ●自治功労表彰

10月26日に香川県で開催された全国都道府県議会議長会定例総会において、地方自治功労の功績(在職50年以上)により板橋一好議員が全国都道府県議会議長会から表彰され、全国の受章者を代表して挨拶をしました。



▲受章者を代表して挨拶する板橋議員

# U-18 高校生世代のギモン? もっとなるほど! 県議会

あなたがもっと知りたい県議会や議員のことについて、議長や副議長がお答えするコーナーです。

今回は県政ミーティング@大田原高校での質疑を編集して掲載しています!

**Q** どのような思いを持って議員として取り組んできましたか? また、議長としての目標を教えてください。

若い世代の代表として、若い皆さんの考えや思いを議会に反映していきたいという思いを持って取り組んできました。議長として、未来を担う世代の方々に主体的に栃木県のことを考えていただけるよう、きっかけづくりなどにもしっかりと取り組んでいきたいと思えます。

佐藤良議長

**Q** 県民の方の考えや疑問などを議題として取り上げることはありますか?

皆さんの疑問や要望を議題として取り上げ、問題提起や実現に向けた具体策の提案を行うほか、必要な予算を要望するなどしています。また、請願・陳情・要望についても、議会として取り上げたものについては、提言を行って執行部につなげるなど、県政運営に反映できるよう努めています。

関谷暢之副議長

## 高校生世代※からの質問を募集します!

※栃木県にお住まい又は通学している概ね16歳~18歳までの方  
応募方法など詳細は下の二次元コードからご確認ください。  
たくさんの質問をお待ちしております!



# 県議会からのお知らせ

## 【県議会中継】

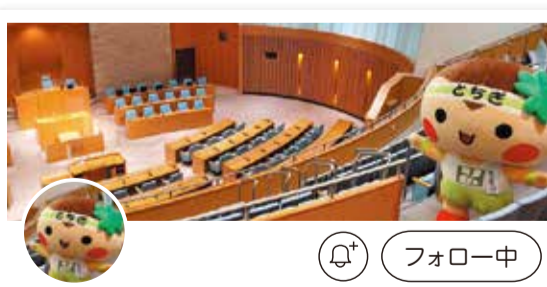


本会議(質疑・質問)及び予算特別委員会(総括質疑)の様子はとちぎテレビ、栃木放送(ラジオ)、インターネット中継サイトで生中継しています。(映像は手話通訳付き)

※中継サイトでは、開議日、採決・散会日の模様も中継しているほか、過去の中継映像等もご覧いただけます。



## 【栃木県議会<公式> X (旧Twitter)】



県議会の日程や質疑・質問の中継案内など県議会の情報をタイムリーにお届けしています。とちまるくんも活躍していますので、フォローして議会の最新情報をチェックしてください!

#栃木県議会



## 《開会中の通常会議》

- 11月30日(木) 本会議(開議、議案上程)
  - 12月4日(月)、6日(水)、7日(木) 本会議(質疑・質問)
  - 11日(月) 常任委員会
  - 18日(月) 予算特別委員会(総括質疑)
  - 19日(火) 常任委員会
  - 21日(木) 本会議(採決、散会)
- ※午前10時開始予定。日程は変更となる場合があります。

## 《傍聴》

本会議や委員会はどなたでも傍聴できます。  
※本会議は先着順。委員会は開会15分前までに受付を行い、定員を超えた場合は抽選。

より読みやすい紙面とするため、紙面のリニューアルを行いました。

